

銅山川3ダム【新宮・柳瀬・富郷】

貯水状況

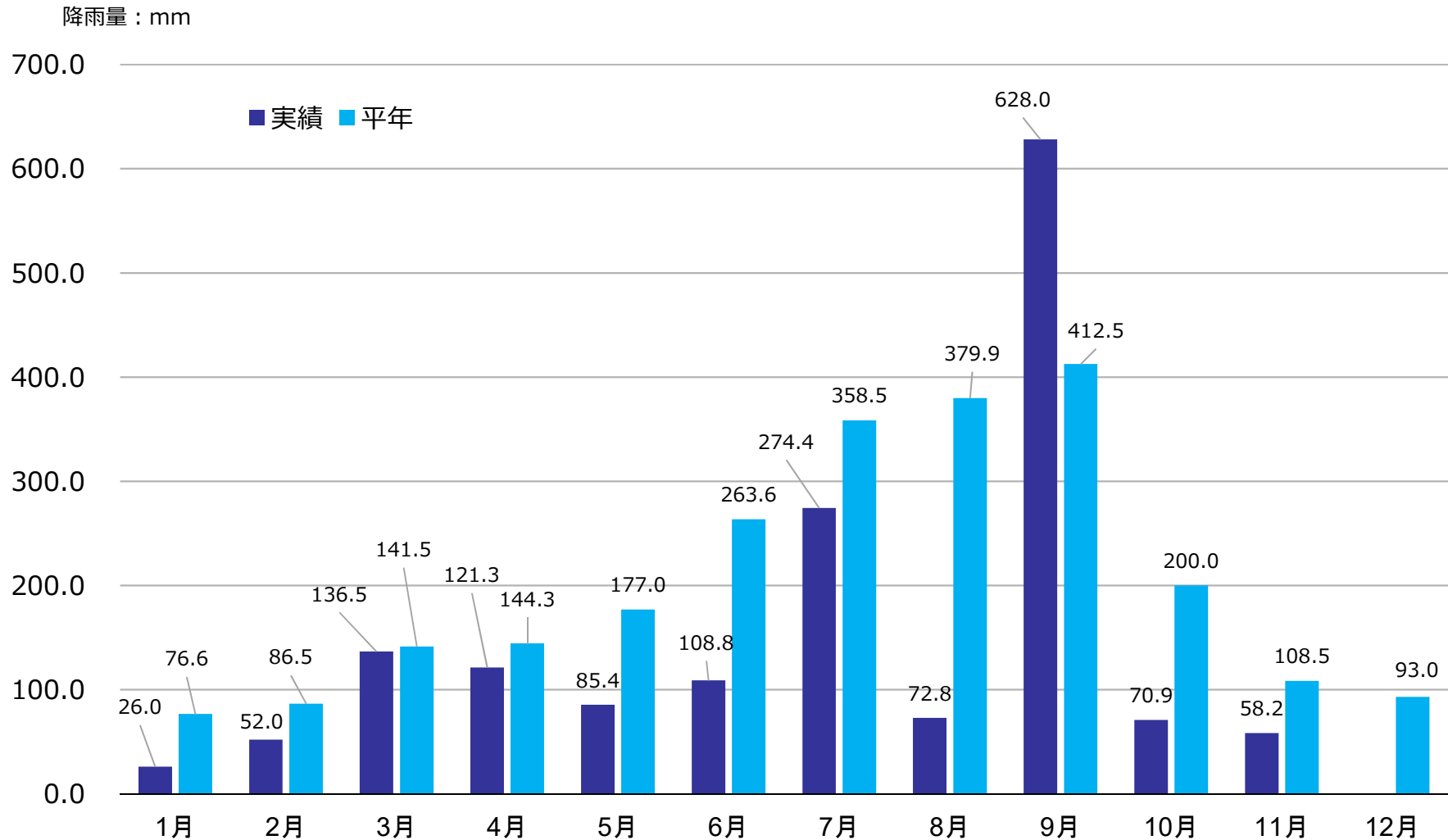
2022年11月25日 0時現在

71.9%

【ダム管理開始以降の平均貯水率 79.5%】

区分	利水貯水量	貯水率	増減量	増減率
本日	49,870千 _{m3}	71.9%	-407 千 _{m3}	-0.6%
前日	50,277千 _{m3}	72.5%		
説明	利水のため実際にダムに貯留されている水量	利水貯水量÷確保貯留量 確保貯留量は、利水のためダムに貯留できる 最大水量で期別で変動します	前日の貯水量との比較	

銅山川流域降雨状況



- 降雨量は、新宮ダム（愛媛県四国中央市：吉野川支流銅山川）より上流域の状況です。
- 平年の降雨量は、過去30年間（平成4年から令和3年）の平均値です。

銅山川3ダム渇水対策経過

令和3年（令和3年11月）～における渇水対策の経過です。（貯水率は0時）

期 日	貯水率	対策内容
11月26日	70.6%	0時～自主節水開始（工業用水10%）
1月27日	63.2%	13時～池田総合管理所渇水対策支部の設置
1月28日	62.3%	0時～第一次取水制限（工業用水20%）
2月10日	52.1%	0時～第二次取水制限（工業用水25%）
2月28日	39.6%	0時～第三次取水制限（工業用水30%、上水5%）
6月21日	20.0%	0時～第四次取水制限（工業用水35%、上水10%、農水5%）
9月19日	33.4%	14時 取水制限解除（R4年9月19日14時貯水率73.3%、9月20日0時貯水率100%回復）

日本一製紙業が盛んな愛媛県四国中央市の地域を支える 銅山川の3つのダム（新宮ダム、柳瀬ダム、富郷ダム）

四国中央市

瀬戸内海気候で降雨が少なく銅山川は法皇山脈に隔てられ水不足に悩まされていました



富郷ダム（平成13年管理開始）

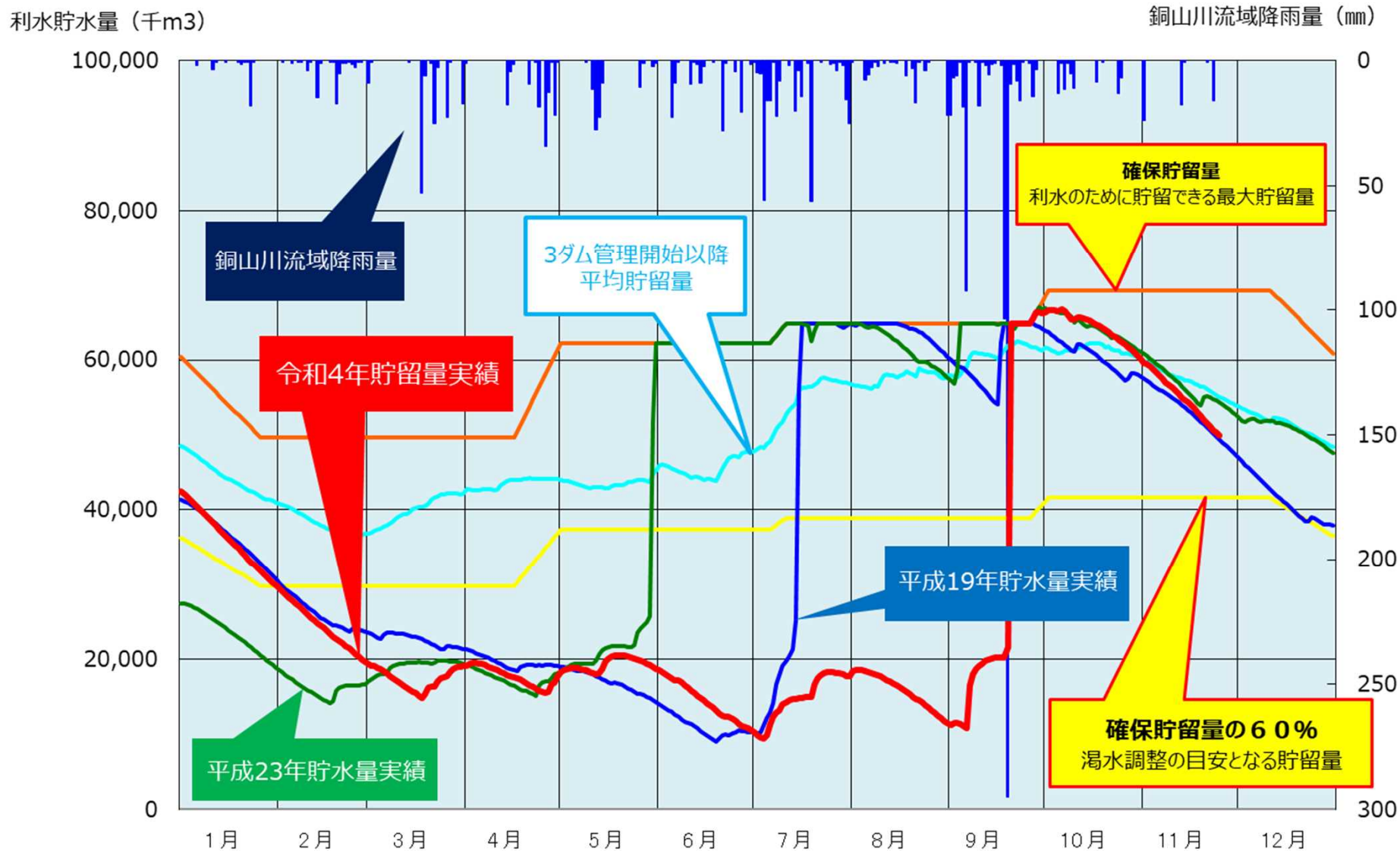


柳瀬ダム（国土交通省）（昭和28年管理開始）



新宮ダム（昭和50年管理開始）

銅山川3ダム貯水量の変動状況（令和4年11月25日現在）



平成23年（2011年） 渇水の記録

富郷ダムが管理開始された平成13年以後平成31年までの間で、最長250日間(平成22年9月から23年5月まで)の節水が行われました。この間、貯水率は平成23年4月に約27%まで低下し、銅山川を水源とする四国中央市の工業用水が最大40%カット、水道用水が最大10%カットで取水が制限されました。

平成23年4月23日 富郷ダム貯水池状況



平成19年（2007年） 渇水の記録

富郷ダムが管理開始された平成13年以後平成31年までの間で、銅山川3ダム合計最低の貯水率約15%を平成19年6月に記録しました。平成18年11月から19年7月まで節水が行われ、この間、四国中央市の工業用水が最大50%カット、水道用水が最大15%カットで取水が制限されました。